

尿飛び散り防止用具「天使のひざ枕」の商品化支援

荒木アドバイザーによる支援

先行技術調査及び知的財産権取得の相談に試作品持参で来訪したことがきっかけで、全面的な支援開始

適切な知的財産保護を受けるためのサポート

- 産業財産権制度の概要とそれぞれの保護の違い等について説明
- 先行技術調査、先行登録意匠、商標の先願調査支援
- 関連先行技術等の分析支援
- 出願検討・発明と先行技術の対比表作成支援
- 弁理士と連携し幅広い権利取得のための出願戦略の支援

企業組合ハウズドクターやまがた

意外に多い住まいのトイレ汚れや臭いの悩み。薬剤に頼らない新たな解決法はないものか？
そんな背景から新たなトイレ利用のスタイルを提案する商品を開発
そしてトイレ用具としての技術面やデザイン性も追及した「天使のひざ枕」が誕生！
幅広い知的財産保護を確保したい！
知財に護られた商品販売を展開したい！

特許情報活用による成果

特許出願2件

- ①特願2007-290931号
- ②特願2008-269127号
(上記①を先の出願とする国内優先権主張出願)

商標登録1件

商標登録第5157179号

- 各地でテレビ放映
- 全国紙でも報道
- 雑誌にも掲載
- 多くの反響が続々と！



DXタイプ

エコタイプ

この支援によって開発・販売された商品

商品名 「天使のひざ枕」(商標登録第5157179号)

トイレの臭いの最大の原因は、小便の飛び散りです。「天使のひざ枕」は、小便の飛び散りを防ぎ、除菌や消臭剤に頼らずに、臭いのもとを断つスタイルで汚れない、臭わない夢の住まいを実現しました。

支援先企業の概要

- 会社名 企業組合ハウズドクターやまがた ■代表取締役 蒲生 政明
- 住所 山形市城西町 ■設立 2005年
- ホームページ <http://www.house-doctor.jp>

荒木正弘(山形県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

代表取締役の蒲生氏は、非常に熱心な方でした。最初、ご自身で発泡スチロールを裁断した試作品を持って来られて、このトイレ用具を考えるに至った経緯を熱く語られました。私自身、産業財産権のうちどの方法で権利保護を図るのがもっとも適切か、正直判断に迷いました。

そこで、産業財産権の保護のカテゴリーの違いやそれに沿った先行技術等の調査の必要性を説き、特許と意匠・商標を中心とした権利取得までの支援プログラムを立案し、蒲生氏と共に、いろいろな先行例を検討して、権利取得に必要な進歩性等の要件の有無を検討しました。最終的には特許事務所に依頼して特許出願を行いました。改良型の出願も終え、商標登録も済ませた今、製品の売れ行きも順調にしているとのことでした。



平成21年2月現在